梭

学校 目標

自

久 慈 市 立 山形中学校

報

9

心に残る出来事の

木地谷前PTA会長 連年次表彰受賞 市P

十二月二日(土)に行 われた、久慈市PTA連 合会研究大会において、 木地谷淳前PTA会長が 年次表彰を受賞しまし た。木地谷さんは、平成 二十八年度から二年間、 山形小のPTA会長、令 和元年度に本校PTA副 会長、令和二年度から三

務められました。子ども とうございます。



たちの成長を第一に考 頭に立ち、様々な活動に おいてリーダーシップを 発揮していただきまし いても、活動の継続にご 尽力いただきました。こ の度の受賞、誠におめで

常にPTA会員の先 また、コロナ禍にお

主。 創造。 躍進。 数愛 しい成果を収めまし 選手・応援団が一体と れぞれにおいて素晴 の なった地区陸上競技大 多くの生徒が今年 八月、暑さの 九月、一・二年生 令和5年12月25日(月) 文 贵 : 奥 - 秀 周 中、 は、 3 生

終業式を行いました。

ましたが、

閉鎖するこ

ルエンザの流行もあり

十二月二十五日(月)

中野校長先生

いよ最終日となりま 長かった二学期もい

えることができまし

二学期の前半は体

となく無事に本日を迎

登校日はハ十ハ ロナやインフ

育的な行事が、

後半は

化的行事があり、

そ

であったと誇らしく思 周年を飾る見事な演劇 見事に繋いだ瞬間でも 美しいハーモニーで奏 さとを思う気持ち」を 劇中歌の「ふるさと」 らしさを県内の中学生 町そして山形中の素晴 の県中総文祭では山 と元気を与え、 を経て完成させた演劇 練り直し、オーディシ に選んだ文化祭。 に残る出来事の二番目 全校生徒が今年一番 績を収めました。九月、 ありました。 伝統である合唱文化を はテーマである「ふる にアピールしました。 でるとともに、 ン、係ごとの取組等 が一学期から脚本を 入賞と素晴らしい成 地域の方々に感動 選んでいた新 この他、 創立四〇 十一月 山中の 形 た。 だし、 す。 生方の評価は七八・ ましょう。 をしましました。一つ 皆さんに三つのお願 校には沢山います。 心のこもっ 二学期の始業式には、 どうだったでしょう。 たと言えます。 いさつをする生徒が では、 自ら進んで挨拶、 五%保護者評価

文コンクールで多くの 入賞がありましたし、 の主張コンクール、 福祉: わた Ì 闘 ラ 職員に 今後も目指していきま んの支援をしています な立場の方々がみなさ 現 の考えをしっかりと表 んで明るいあいさつを たものの惜しくも八〇 %で一学期よりあが しま 学校にはいろいろ 先生だけでなく全 届きませんでし 誰に対しても進 行った結果で 根拠 良さにも気づき、 りの良さを認める活動 odTree・GoodWordの取 取組を今後も大事にし となっています。 取り組まれ、一人ひと

全校・各学年で

を迎えられることを

式辞とします。

を与え、共に成長・発 を通して山形町に元気 各種行事・コンクール 上げました。まさに、 ンが地域を大いに盛り 展を遂げた二学期だっ 員評価七七. 者評価七五. 徒評価八三. 理 由を明らかにし、

七%素晴らしいあ 残念なことに先 日常生活では 生徒評価 た挨拶を 六 た 本 九 九 う。 います。 大事にしていきましょ っかりと伝えることを 重要ですので、 中になってきています 進歩により便利な世 準備も含めてとても立 すが、二・三年生の理 ようと話しました。 運動とそれを支えるGo も一人にしないNAR を高めましょう。一人 動を充実させ自治能力 考えを自分の言葉でし コミュニケーションが 派な発表だと評価して 科や国語、 学期より下がっていま 後は自分の言葉で伝え レゼン発表を見ると、 三つ目。生徒会活 最後は人と人との 今やAI等の 総合等のプ 三 %、 三%保護 六%教 自分の 生 最

改めて自分の

この

そう感じら

全員

ガタゴンまつり、

中

ずです。それでは、改ろに、道はひらけるは あります。 ほしいと願ってい ましょう。 なすべきかを考え、 意味です。ぜひ、 はじめが大切」という べきである。物ごと 年のことは、年の には、次のような諺 らんのときを大切に ないそうですが、 恒例の年越しライブは 年は残念なことに毎年 生活についてです。 れる学校生活を送っ 頑張りを讃えるととも まかな計画を考えてみ 初めに今年自分は何を の元日に計画を立てる は元旦にあり」 ましょう。また、 日や元旦の家族での めて皆さんの二学期 皆さんが良い 「一年の計 志あるとこ 冬休み 大晦 年 初 大 ま の は め が し 団 今

◆ I 学年代表 小渡 桜咲月 長かった 2 学期も、今日で 終わりです。沢山の行事があ りましたが、文化祭が一番思 い出に残りました。初めての 文化祭で、私はスポットを担 当しました。はじめ、スポッ

トの仕事は、ただ光をあてるだけで簡単だと思っていましたが、実際はスポットがすごく熱くてやけどしそうになったり、機械が大きくて重いので、腕が

すごく疲れたりして、左右に動かすのが大変でした。 スポットの光が大きすぎたり小さすぎたりしないようにちょうど良い大きさにしたり、光をあてたい所にスポットを向けてやるので、光を点けてからでいと、どこにあたるのか分からないところが難しかったです。本番ではすごく緊張しましたが、楽しく活動することができましたし、学年全員で協力して行事を成功させることができました。冬休みは、これまでの経験を生かし、体調管理に気をつけて頑張りたいです。

◆ られ 2 あ 頑

◆2学年代表 大畑 綺々 この2学期は前期生徒会から後期生徒会へバトンを渡された大事な時期でした。私達 2年生は人数が少なく不安もありましたが、協力し全力で頑張りました。新人戦では、

リーダーとなった2年生を中心に練習を積み重ね、 各部がベストを尽くしました。また、社会体験では、 久慈の職場で貴重な体験をすることが出来ました。 文化祭では、3年生とリーダーを中心に全校で協力 し山形とふるさとを伝えることが出来ました。県総 文祭では、準備時間が少なく本番も緊張しながら臨 みましたが、全校が心を一つにして成功させること ができました。2年生は | 学期と比べて、学年関係 なく活動する力、リーダーとして、責任をもって活動する力がつきました。冬休みは、計画的に学習を 進め、合トレや部活動では集中して活動をすること を頑張ります。3年生に向けて学習や生活を見直し、 レベルアップできるように活動していきます。



◆3学年代表 田中 彩遥 88日間の2学期、私たち 3年生は充実した生活を送る ことができました。特に、大 きな行事であった文化祭や岩 手県総合文化祭では、Ⅰ・2 年生をリードし、多くの方に

感動を届けることができた最高なステージをつくり 上げることができました。学習面では、進路実現に 向けて実力テストや、家庭学習に工夫して取り組み ました。また、授業では友達との教え合いを大切にし、粘り強く学習を頑張ることができました。生活面では、これまでの課題であった言葉遣いを意識して生活することができました。以前よりも前合きな三葉を使う場面が増え、お互いを尊重できるより、お互いをは、2学期で得た粘り強さをいかし、それぞれの進む道に向かって、勉強に力を入れていきまらの検生としての自覚を持ち、充実した冬休みを送りましょう。



◆生徒会代表 清水川 結央 2学期の大きな行事として、文化祭そして県中総文祭がありました。全校で取り組んだ演劇では、ひとりひとりの劇を成功させたいという想いや、山形の良さを伝えよう

とする気持ちが会場の皆さんにも伝わり大成功に終わりました。 2 学期を振り返ると各学年、大きく成長できた学期になったと思います。 3 年生は行事や

委員会、日々生活など、様々な部分で引っ張ってくれました。後輩が真似したいと思える最高のリーダーでした。2年生は、中堅学年として3年生を支え、1年生を引っ張る立場で色々なことに前向きに取り組むことができました。今後も色々なことに挑戦していきましょう。1年生は、1学期より積極的に行動できるようになりました。8休みは、3年生は受験に向けて、風邪や病気に負けず、笑顔で元気に3学期を迎えましょう。



3年出前授業(技術)久慈工業高校の 生徒さんによるプログラミングの授業



生徒会レク グループに分かれて謎解き等のお題にチャレンジ



べごっこ倶楽部新井谷保彦会長より全校 にハンバーグを提供していただきました

ありましたこんな行事も